

2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月13日

上場会社名 株式会社 日阪製作所 上場取引所 東
 コード番号 6247 URL https://www.hisaka.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹下 好和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部部長 (氏名) 波多野 浩史 TEL 06-6363-0007
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日 配当支払開始予定日 2018年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	15,278	16.4	1,165	49.0	1,334	36.0	807	△36.1
2018年3月期第2四半期	13,128	11.7	782	86.5	980	215.0	1,264	7.5

（注）包括利益 2019年3月期第2四半期 1,657百万円（△33.3%） 2018年3月期第2四半期 2,485百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	27.04	—
2018年3月期第2四半期	42.34	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	63,707	52,419	82.3	1,755.78
2018年3月期	60,275	51,014	84.6	1,708.71

（参考）自己資本 2019年3月期第2四半期 52,419百万円 2018年3月期 51,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2019年3月期	—	10.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	9.7	1,900	18.2	2,100	7.0	1,350	△30.0	45.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日2018年11月13日に公表の「第2四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	32,732,800株	2018年3月期	32,732,800株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	2,877,487株	2018年3月期	2,877,341株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	29,855,357株	2018年3月期2Q	29,855,709株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足資料は、2018年11月13日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報 (IR情報)	11
(1) セグメント別売上高	11
(2) セグメント別受注高及び受注残高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

米国及び欧州では個人消費や設備投資が増加するなど景気は緩やかに回復し、アジア地域でも景気回復の傾向が続いたことから、当第2四半期連結累計期間の世界経済は堅調に推移いたしました。

国内におきましても企業収益や雇用・所得環境が改善するなど、継続して緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米中の貿易摩擦問題などの懸念材料もあり、先行きは不透明な状況となりました。

このような経済環境の中、プロセスエンジニアリング事業に関しては若干の受注減少がありましたが、熱交換器事業に関してはメンテナンス及び更新需要が増加し、バルブ事業に関しては用途限定弁が好調で受注が増加するなど、当第2四半期連結累計期間における当社グループの受注高は前年同期に比べ3.5%増加し、14,279百万円となりました。

また、食品機器及び医薬機器の大口案件があったプロセスエンジニアリング事業をはじめ、全てのセグメントで増収となり、売上高は前年同期に比べ16.4%増加し、15,278百万円となりました。

利益は、事業拡大に向けた人員体制強化に伴い人件費が増加いたしました。売上高の増加により増益となりました。これらの結果、営業利益は前年同期に比べ49.0%増加し、1,165百万円となり、経常利益は前年同期に比べ36.0%増加し、1,334百万円となりました。

一方、有価証券に関する特別利益の計上が無くなったことや、大阪府北部地震などの被害に対する災害関連費用を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ36.1%減少し、807百万円となりました。セグメント別の概況は次のとおりです。(セグメント別の業績は内部取引消去前の金額です。)

『熱交換器事業』

熱交換器事業は様々な産業で不可欠となる、流体の加熱・冷却を行うプレート式熱交換器を製造・販売する事業です。

造船各社の船舶受注量が低調であることに加え、化学やエネルギー関連の海外大型プラントが停滞しているものの、国内化学業界において定期修理に伴うメンテナンス及び更新需要があったことから受注高は前年同期に比べ0.7%増加し、5,647百万円となりました。

また、国内化学業界における定期修理に加え、プラント案件や船舶向けの受注残があったことや、堅調な景気動向により半導体、機械工業関連向けプレージングプレート式熱交換器の販売が好調であったことから、売上高は前年同期に比べ5.7%増加し、5,754百万円となりました。

加えて、人件費や原材料価格上昇などのコストアップがありましたが、売上高が増加したことからセグメント利益は前年同期に比べ4.6%増加し、561百万円となりました。

『プロセスエンジニアリング事業』

プロセスエンジニアリング事業は、レトルト食品などの調理殺菌装置、医薬品の滅菌装置及び繊維製品の染色仕上機器などを製造・販売する事業です。

食品機器部門においては、レトルト殺菌装置の好調な受注に加え大口案件の受注見込みにより計画を上方修正いたしました。当大口案件が第3四半期にずれ込んだため、計画未達となりました。また、医薬機器部門と染色仕上機器部門においても大口案件の減少や計画の遅れから受注が減少いたしました。これらの結果、セグメント全体の受注高は前年同期に比べ1.7%減少し、5,530百万円となりました。

一方、染色仕上機器部門において減収となりましたが、食品機器部門における無菌包装米飯製造設備やペットフードの殺菌装置、医薬機器部門における大型液体処理や調合設備などの大口案件により、売上高は前年同期に比べ21.7%増加し、6,431百万円となりました。

また、人件費などのコストアップがありましたが、売上高が増加したことなどから、セグメント利益は前年同期に比べ97.8%増加し、402百万円となりました。

『バルブ事業』

バルブ事業は、様々な流体の制御に使われるボールバルブなどを製造・販売する事業です。

国内化学業界において定期修理に伴う更新需要があったほか、用途限定弁の販売拡大により、チョコレート製造ライン用のバルブや電気自動車向け二次電池製造ライン用のバルブも増加いたしました。これらの結果、受注高は前年同期に比べ14.2%増加し、2,160百万円となりました。

売上高についても、受注が好調に推移したことから、前年同期に比べ18.7%増加し、2,152百万円となりました。

また、他のセグメントと同様に人件費などのコストアップがありましたが、売上高の増加などにより、セグメント利益は前年同期に比べ476.2%増加し、205百万円となりました。

『その他事業』

その他事業は、国内・海外の子会社による事業と工場の屋上での太陽光発電事業です。

国内子会社においては食品機器の大口案件が減少しましたが、マレーシア子会社において化学業界向けや空調用途の熱交換器を受注したほか、今期より連結範囲に含めた旭工業の受注高が加算されたことから、受注高は前年同期に比べ0.4%増加し、1,902百万円となりました。

また、中国子会社の食品機器及び前期に受注した国内子会社における食品機器の大口案件が寄与したことに加え、受注高同様旭工業の売上が加算されたことから、売上高は前年同期に比べ38.4%増加し、1,868百万円となりました。

セグメント利益につきましても、売上高が増加したことから前年同期に比べ978.7%増加し、97百万円となりました。

『セグメント別業績』

(単位：百万円／(%) 前年同期比増減率)

	熱交換器事業	プロセスエンジニアリング事業	バルブ事業	その他事業
受注高	5,647 (0.7%)	5,530 (△1.7%)	2,160 (14.2%)	1,902 (0.4%)
売上高	5,754 (5.7%)	6,431 (21.7%)	2,152 (18.7%)	1,868 (38.4%)
セグメント損益	561 (4.6%)	402 (97.8%)	205 (476.2%)	97 (978.7%)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は63,707百万円となり、前連結会計年度末60,275百万円から3,432百万円の増加となりました。

これは、現金及び預金710百万円等の減少があったものの、売上債権1,886百万円や有形固定資産690百万円等の増加が上回ったことによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は11,288百万円となり、前連結会計年度末9,260百万円から2,027百万円の増加となりました。

これは、繰延税金負債36百万円等の減少があったものの、仕入債務795百万円や未払法人税等219百万円等の増加が上回ったことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は52,419百万円となり、前連結会計年度末51,014百万円から1,404百万円の増加となりました。

これは、配当金298百万円の支払等による減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益807百万円の計上やその他有価証券評価差額金790百万円等の増加が上回ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、本日2018年11月13日公表の「第2四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,446,463	13,735,806
受取手形及び売掛金	8,354,851	10,328,281
電子記録債権	1,361,158	1,274,373
有価証券	902,040	902,224
商品及び製品	1,939,336	1,970,232
仕掛品	2,149,791	2,348,948
原材料及び貯蔵品	935,290	1,241,247
その他	183,435	180,580
貸倒引当金	△4,063	△5,272
流動資産合計	30,268,304	31,976,423
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,416,877	6,690,988
機械及び装置（純額）	1,859,255	1,752,349
その他（純額）	2,331,200	2,854,239
有形固定資産合計	10,607,332	11,297,577
無形固定資産		
ソフトウェア	284,046	258,189
のれん	—	179,373
その他	94,649	92,181
無形固定資産合計	378,696	529,745
投資その他の資産		
投資有価証券	14,471,908	14,810,002
退職給付に係る資産	980,966	988,048
その他	4,050,864	4,588,488
貸倒引当金	△483,022	△482,872
投資その他の資産合計	19,020,716	19,903,667
固定資産合計	30,006,745	31,730,990
資産合計	60,275,050	63,707,413

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,962,917	2,860,200
電子記録債務	1,848,861	2,746,631
未払法人税等	615,030	834,666
製品保証引当金	152,401	204,951
賞与引当金	589,115	654,479
その他	1,138,182	2,010,282
流動負債合計	7,306,509	9,311,212
固定負債		
繰延税金負債	1,869,334	1,832,677
退職給付に係る負債	75,164	116,809
その他	9,600	27,461
固定負債合計	1,954,098	1,976,947
負債合計	9,260,608	11,288,159
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,000	4,150,000
資本剰余金	8,813,386	8,813,386
利益剰余金	35,410,189	35,964,622
自己株式	△2,407,305	△2,407,465
株主資本合計	45,966,270	46,520,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,155,923	5,946,717
繰延ヘッジ損益	8,210	△6,617
為替換算調整勘定	69,198	51,454
退職給付に係る調整累計額	△185,161	△92,844
その他の包括利益累計額合計	5,048,170	5,898,710
純資産合計	51,014,441	52,419,254
負債純資産合計	60,275,050	63,707,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	13,128,852	15,278,945
売上原価	10,170,782	11,504,673
売上総利益	2,958,069	3,774,272
販売費及び一般管理費	2,175,991	2,608,804
営業利益	782,078	1,165,467
営業外収益		
受取利息	30,778	6,758
受取配当金	126,034	146,688
持分法による投資利益	4,990	3,855
為替差益	18,826	—
その他	21,475	24,530
営業外収益合計	202,106	181,832
営業外費用		
支払利息	95	111
売上割引	1,319	1,480
手形売却損	1,145	1,924
為替差損	—	8,851
その他	706	438
営業外費用合計	3,267	12,806
経常利益	980,916	1,334,493
特別利益		
貸倒引当金戻入額	95,375	—
固定資産売却益	1,244	876
投資有価証券償還益	727,000	—
特別利益合計	823,619	876
特別損失		
固定資産除売却損	13,951	13,255
災害関連費用	—	163,628
特別損失合計	13,951	176,883
税金等調整前四半期純利益	1,790,585	1,158,486
法人税、住民税及び事業税	315,772	779,031
法人税等調整額	210,783	△427,806
法人税等合計	526,556	351,225
四半期純利益	1,264,028	807,261
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,264,028	807,261

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	1,264,028	807,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,099,659	790,793
繰延ヘッジ損益	8,544	△14,827
為替換算調整勘定	103,886	△13,998
退職給付に係る調整額	19,240	92,317
持分法適用会社に対する持分相当額	△9,803	△3,745
その他の包括利益合計	1,221,527	850,539
四半期包括利益	2,485,555	1,657,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,485,555	1,657,801

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,790,585	1,158,486
減価償却費	556,471	553,752
のれん償却額	—	11,095
貸倒引当金の増減額(△は減少)	520	1,097
製品保証引当金の増減額(△は減少)	38,200	52,550
賞与引当金の増減額(△は減少)	40,328	55,624
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	21,380	125,901
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,617	10,874
受取利息及び受取配当金	△156,813	△153,447
支払利息	95	111
為替差損益(△は益)	△7,392	19,802
持分法による投資損益(△は益)	△4,990	△3,855
投資有価証券償還損益(△は益)	△727,000	—
固定資産除売却損益(△は益)	12,706	12,378
貸倒引当金戻入額	△95,375	—
災害関連費用	—	163,628
売上債権の増減額(△は増加)	△1,273,763	△1,787,059
たな卸資産の増減額(△は増加)	△311,999	△522,871
仕入債務の増減額(△は減少)	837,680	750,979
前受金の増減額(△は減少)	△84,317	434,156
未払消費税等の増減額(△は減少)	△97,170	49,578
その他	△91,061	50,157
小計	451,701	982,942
利息及び配当金の受取額	157,540	153,523
利息の支払額	△95	△111
災害関連費用の支払額	—	△18,072
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	766,804	△604,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,375,950	513,385
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,300	△100,300
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
長期預金の預入による支出	△500,000	△500,000
長期預金の払戻による収入	400,000	—
固定資産の取得による支出	△306,249	△1,093,154
固定資産の売却による収入	1,245	876
投資有価証券の取得による支出	△101,533	△58,391
投資有価証券の売却による収入	1,500,000	500,000
長期貸付金の回収による収入	—	180
保険積立金の積立による支出	△1,874	△2,158
保険積立金の払戻による収入	1,401	—
その他	326	865
投資活動によるキャッシュ・フロー	993,014	△1,152,083
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△446	△3,781
自己株式の取得による支出	△236	△160
配当金の支払額	△297,998	△297,809
財務活動によるキャッシュ・フロー	△298,681	△301,751
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,412	△7,533
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,077,695	△947,983
現金及び現金同等物の期首残高	11,457,753	14,338,622
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	237,326
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,535,449	13,627,965

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,033,578	5,245,375	1,716,398	11,995,351	1,133,500	13,128,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	408,764	39,357	96,189	544,311	216,302	760,613
計	5,442,342	5,284,733	1,812,587	12,539,663	1,349,802	13,889,465
セグメント利益	536,975	203,444	35,598	776,018	9,046	785,064

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	776,018
「その他」の区分の利益	9,046
のれんの償却額	—
全社費用(注)	—
棚卸資産の調整額	6,976
その他の調整額	△9,963
四半期連結損益計算書の営業利益	782,078

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,319,102	6,335,038	2,074,958	13,729,100	1,549,845	15,278,945
セグメント間の内部 売上高又は振替高	435,381	96,320	77,172	608,874	318,550	927,425
計	5,754,483	6,431,359	2,152,130	14,337,974	1,868,396	16,206,370
セグメント利益	561,882	402,471	205,107	1,169,461	97,586	1,267,047

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、全自動連続殺菌冷却装置の製造販売、海外拠点における事業及び発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,169,461
「その他」の区分の利益	97,586
のれんの償却額	△11,095
全社費用(注)	△65,722
棚卸資産の調整額	11,894
その他の調整額	△36,656
四半期連結損益計算書の営業利益	1,165,467

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「その他」セグメントにおいて、旭工業株式会社の重要性が増したため、同社を連結の範囲に含めたことにより、のれんを計上しております。当第2四半期連結累計期間において、当該事象によるのれんの増加額は179,373千円であります。

3. 補足情報(IR情報)

(1) セグメント別売上高

(単位:百万円)

項目	前四半期 2017年4月～2017年9月		当四半期 2018年4月～2018年9月		増減金額	前年同期比	(参考)前連結会計年度 2017年4月～2018年3月	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
熱交換器	(771) 5,442	(5.6 %) 39.2	(392) 5,754	(2.4 %) 35.5	(379) 312	(50.8 %) 105.7	(1,266) 11,125	(4.4 %) 38.6
プロセス エンジニアリング	(1,157) 5,284	(8.3) 38.0	(1,141) 6,431	(7.1) 39.7	(15) 1,146	(98.6) 121.7	(2,278) 10,836	(7.9) 37.5
バルブ	(188) 1,812	(1.4) 13.1	(259) 2,152	(1.6) 13.3	(71) 339	(138.1) 118.7	(475) 3,733	(1.6) 12.9
その他	(893) 1,349	(6.4) 9.7	(993) 1,868	(6.1) 11.5	(99) 518	(111.2) 138.4	(2,011) 3,164	(7.0) 11.0
小計	(3,010) 13,889	(21.7) 100.0	(2,786) 16,206	(17.2) 100.0	(223) 2,316	(92.6) 116.7	(6,032) 28,859	(20.9) 100.0
連結調整額	(402) 760	(-) -	(284) 927	(-) -	(117) 166	(-) -	(893) 1,968	(-) -
合計	(2,608) 13,128	(-) -	(2,502) 15,278	(-) -	(106) 2,150	(95.9) 116.4	(5,138) 26,891	(-) -

注1.()は海外売上高で内書であります。

2. 各セグメントの売上高は、連結調整前の金額であります。

3. 「その他」は、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、全自動連続殺菌冷却装置の製造販売、海外拠点における事業及び発電事業であります。

(2) セグメント別受注高及び受注残高

(単位:百万円)

項目	前四半期 2017年4月～2017年9月		当四半期 2018年4月～2018年9月		増減金額	前年同期比	(参考)前連結会計年度 2017年4月～2018年3月		
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比	
受注高	熱交換器	(379) 5,605	(2.5 %) 37.3	(371) 5,647	(2.4 %) 37.0	(7) 42	(98.0 %) 100.7	(741) 11,415	(2.4 %) 36.7
	プロセス エンジニアリング	(443) 5,624	(2.9) 37.5	(1,523) 5,530	(10.0) 36.3	(1,080) 94	(343.8) 98.3	(1,479) 12,024	(4.8) 38.7
	バルブ	(219) 1,891	(1.5) 12.6	(281) 2,160	(1.8) 14.2	(61) 268	(128.1) 114.2	(447) 3,808	(1.4) 12.3
	その他	(1,196) 1,894	(8.0) 12.6	(923) 1,902	(6.1) 12.5	(272) 8	(77.2) 100.4	(2,424) 3,831	(7.8) 12.3
	小計	(2,238) 15,015	(14.9) 100.0	(3,100) 15,240	(20.3) 100.0	(862) 224	(138.5) 101.5	(5,093) 31,079	(16.4) 100.0
	連結調整額	(497) 1,221	(-) -	(346) 961	(-) -	(151) 259	(-) -	(881) 2,164	(-) -
	合計	(1,740) 13,794	(-) -	(2,754) 14,279	(-) -	(1,013) 484	(158.2) 103.5	(4,212) 28,914	(-) -
受注残高	熱交換器	(345) 3,981	(2.9) 33.7	(192) 4,000	(1.6) 32.7	(152) 19	(55.8) 100.5	(213) 4,108	(1.7) 31.8
	プロセス エンジニアリング	(670) 5,592	(5.7) 47.3	(967) 5,540	(7.9) 45.3	(297) 52	(144.3) 99.1	(586) 6,441	(4.5) 49.9
	バルブ	(174) 929	(1.5) 7.8	(135) 933	(1.1) 7.6	(38) 3	(78.0) 100.4	(114) 924	(0.9) 7.1
	その他	(823) 1,321	(6.9) 11.2	(864) 1,758	(7.1) 14.4	(41) 437	(105.0) 133.1	(934) 1,443	(7.2) 11.2
	小計	(2,013) 11,824	(17.0) 100.0	(2,161) 12,233	(17.7) 100.0	(147) 408	(107.3) 103.5	(1,847) 12,917	(14.3) 100.0
	連結調整額	(203) 574	(-) -	(157) 344	(-) -	(45) 229	(-) -	(95) 311	(-) -
	合計	(1,810) 11,249	(-) -	(2,004) 11,888	(-) -	(193) 638	(110.7) 105.7	(1,752) 12,606	(-) -

注1.()は海外受注高及び海外受注残高で内書であります。

2. 各セグメントの受注高及び受注残高は、連結調整前の金額であります。

3. 「その他」は、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、全自動連続殺菌冷却装置の製造販売、海外拠点における事業及び発電事業であります。

4. 「その他」の当四半期末の受注残高は、当四半期より連結の範囲に含めた旭工業株式会社の前連結会計年度末の受注残高を含めて表示しており、前連結会計年度の受注残高から当四半期の売上高、受注高を加味した金額とは一致しません。